



# 第二ぎんなん便り

社会福祉法人  
熊本市手をつなぐ育成会  
第二ぎんなん作業所  
平成29年9月26日  
第376号

施設長

井芹 靖成



以前勤務していた学校で地域支援（教育相談）を担当していました。その時はまだ、特別支援教育がスタートしたばかりで、地域の学校へ出かけて発達検査をしたり、児童・生徒観察をしたりして、生活や学習での支援方法等についてのアドバイスをっていました。その他、学校職員の研修会でお話させていただいたりもしました。その研修会の内容のひとつに「LD（発達障害）の疑似体験研修」という内容で研修をしました。この研修は、LDの方の困り感を擬似的に体験していただき、生活のしづらさ、学習のしづらさを体験していただくものです。具体的には視覚的な困難（文字列を重ねた文章を読む）や、聴覚的な困難（大きな雑音の中で先生の指示を聞く）等を体験してもらったものでした。私自身もLD（発達障害）の方の困り感はこのようであると一時的ではあれ、体験をすることができました。ところが5年程前、突発性難聴という病気になり突然右の耳が聞こえなくなりました。入院をして色々な治療を試みましたが、最終的に聴力は回復せず、現在も右の耳はほとんど聞こえない状況です。その感覚はプールに入ったとき耳に水が詰まった時の感覚で、その状況がずっと続いている様なものです。ところがその状況は、LD（発達障害）の方の聴覚的困難と同じところがあります。それは、大勢の人の中にとくとくと

大勢の方の声の方が大きく聞こえ、話している人の声がとても聞こえにくくなります。なので、講演的な研修（1人の話）は聞こえますが、グループ討議（多くの人の声がする）では、かなり神経を使わないと聞こえない様子です。宴会でも個室のような少人数の静かな部屋での宴会はいいのですが、パーティ式の宴会は会話が聞こえにくいので苦手です。学校で自閉症の方が体育館に入りたがらなかった気持ちがやっと理解できました。本人の困り感には本人にしか分からないところがあります。でも、最近は障害への理解が深まり、障害特性を無視した指導や支援はなくなってきました。社会はまだそこまでの理解が進んでいない気がします。ただ、障がい者への理解を高める法的な整備も進んでいるので、きっと障がい者の困難さを理解し、支援する社会になるのではないかと思います。

## 【収穫の秋】

秋になり、作業所農園や作業所前の花壇での野菜収穫が最盛期です。ピーマン、赤ピーマン、なす、二十日大根、オクラ、ゴーヤの収穫をしています。収穫した野菜は販売をしたり、試食したりしています。



### 【信書便業務の紹介】

ぎんなん作業所では、特定信書便の運行をしています。業務の内容は、熊本市本庁と各出先機関（区役所や消防署、まちづくりセンター、市民病院など）間の書類や荷物の配達を行っています。重要書類なので紛失はもちろん、情報秘守、配達時間の厳守などの守るべき事項があり、市民からの信頼、信用にも係わりとても重要な仕事です。信書便は利用者さんとドライバーさんが一組で運行します。利用者さんが、荷物の配達、収集、ドライバーさんが車の運行を担当しています。1日約6時間の運行で、走行距離も100キロを越えるコースもありかなりハードな業務ですが、ほとんど休まれることなく、責任を持ち取り組まれています。



① 3台の軽ワゴン車で市役所に向け出発です。

② 市役所で信書が入ったコンテナやバッグを積み込みます。



③ 区役所や出先機関に到着すると、台車に荷物を載せ、各部署に配達します。

④ 配達先に着くと挨拶をして、配達物の確認をしサインをもらいます。そして、本庁向けの帰りの信書を預かり、本庁まで届けます。



### 【手をつなぐ育成会九州大会】

御希望の方と職員で、1泊で佐賀まで出かけました。大会に参加の利用者の方は1日目に本人部会に参加され、ヤクルト工場へ見学に行かれました。2日日も利用者の皆さんは吉野ヶ里遺跡を見学されました。保護者・職員の皆さんは分科会への参加で、「就労」や「後見人」などのテーマの話が聞かれました。宿泊は会場そばの温泉施設に泊まり、温泉に入り、食事（宴会？）を楽しみました。



① 佐賀市文化会館での全体会に参加しました。

② ホテルに宿泊し、みんなで楽しく夕食をいただきました。



③ 2日目は吉野ヶ里遺跡の見学をしました。

### 【新しい仲間を募集しています】

現在、第二ぎんなん作業所では、定員に空きがあります。和気あいあいとして、温かく細やかな支援が自慢です。昨年の保護者アンケートで「通わせてよかった」という回答が100%であったことがその現れだと思います。もし、これから就労継続支援B型事業所を利用したい、または、関心がある方は、ぜひ一度見学、体験をされてみませんか。お待ちしております。

